

令和4年12月5日（令和4(2022)年度第28号）



# 全国保育士会委員ニュース

本ニュースは、全国保育士会委員、顧問、監事、都道府県・指定都市保育士会事務局に送付しています。

社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
全国保育士会事務局

〒100-8980

千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-6503

FAX 03-3581-6509

Mail hoikushikai@shakyo.or.jp

<https://www.z-hoikushikai.com>

<ニュースの内容>

- 第55回全国保育士会研究大会を開催しました  
～大会アピール「子どもの豊かな育ちを支えるためのアピール」採択～
- 「第32号 全国保育士会研究紀要2022」刊行のお知らせ

## ■ 第55回全国保育士会研究大会を開催しました ～大会アピール「子どもの豊かな育ちを支えるためのアピール」採択～

令和4年11月24日（木）、WEBリアルタイム配信（配信拠点：奈良県奈良市）により「第55回全国保育士会研究大会（奈良大会）」を開催しました。

今年度は、「すべての子どもの育ちを支える保育の実現～あをによし 奈良のみやこに集いしはわらべを愛す縁人（ゆかりびと）かな～」をテーマに、700名を超える参加者一人ひとりが保育に関して幅広く研鑽を積むとともに、研究を深めました。

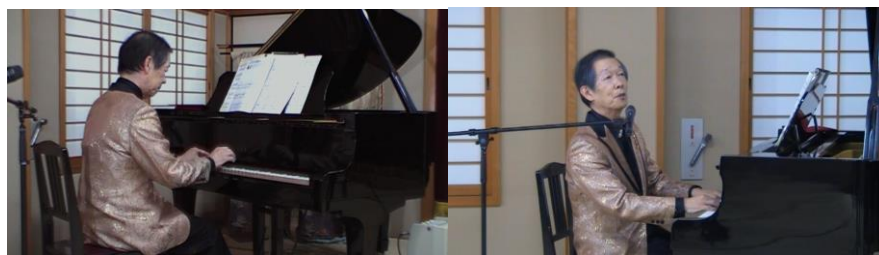


感謝状を贈呈する村松会長（左）  
代表して表彰を受ける橋脇氏（奈良県：磐城第2保育所）（右）

開会式・式典では、永きにわたって全国保育士会会員として保育の活動を行ってきた全国の会員1,704名に、村松幹子会長より感謝状を贈呈しました。

記念講演（事前収録）では、アマデウス大西氏（アマデウス音楽院附属笑学校／校長、ピアニスト、作曲家）に「心の豊かさが本物の笑顔になる」と題し、教員時代の子どもたちとのかかわりから音楽を通して得られる喜びや、少しの工夫で音楽は「笑い」を誘い、誰かを笑顔にすることを、演奏しながら講演いただきました。

なお、アマデウス大西氏は11月3日、急逝されました。ご本人のマネージャーの「視聴される方々には、急報の先入観なく、アマデウス大西の“笑い”をお届けし、笑顔になってい



講演をおこなうアマデウス大西氏

ただきたい」とのご意向を尊重し、大会当日の講義の最後に急逝の報を一文入れることとさせていただきます。

「音楽と笑顔に勝るクスリなし」と奈良県を中心に永きにわたりご活躍されました、アマデウス大西様に改めて感謝を申しあげるとともに、謹んでご冥福をお祈り申しあげます。

式典において採択した、大会アピール「子どもの豊かな育ちを支えるためのアピール」（別添1）は、本会ホームページに公開しております。本アピールは、保育者が今なすべきことを決意として採択したものです。各保育所・認定こども園等で掲示いただく等、広く保護者・地域に向けてアピールするとともに、保育および子ども家庭福祉の取り組みを一層すすめていただきますようお願いいたします。

各分科会の様子は、「保育士会だより」1月号でご報告いたします。

本会ホームページ（第55回全国保育士会研究大会『大会アピール』掲載ページ）

<https://www.z-hoikushikai.com/kensyukai/kensyukai.php?id=107>

## ■「第32号 全国保育士会研究紀要 2022」刊行のお知らせ

この度、『第32号 全国保育士会研究紀要 2022』を刊行いたしました。

本研究紀要は、会員が助言者の指導を受けながら1年間をかけて実践研究をすすめ、第55回全国保育士会研究大会（奈良大会）で発表された論文（16本）を取りまとめたものです。各論文に対する助言者によるコメントも掲載しています。

本会では、保育の専門職である保育士・保育教諭がその専門性を発揮し、質の高い保育を展開していくためには、日々の実践研究が欠かすことのできないものであると捉えています。各保育現場における保育実践や研究活動、さらには研修の教材としてもぜひご活用ください。

収録テーマおよび論文タイトルは以下のとおりです。



<b>テーマ1 「子どもの発達と環境（3歳未満児）」</b>	
研究1	こころの育ちと言葉の関係性
研究2	子どもの発信力を育む保育のあり方
[講評] 社会福祉法人真生会理事長、同法人白百合心理・社会福祉研究所所長 青木 紀久代 氏	
<b>テーマ2 「子どもの発達と環境（3歳以上児）」</b>	
研究1	子どもの生活と育ちを考える ～新しい生活様式における保育士のかかわり～
研究2	仲間とともに育ち合う保育を目指して ～一人が育てばみんなが育つ～
[講評] 大妻女子大学名誉教授、大阪総合保育大学大学院 特任教授 阿部 和子 氏	
<b>テーマ3 「配慮を要する子どもへの保育」</b>	
研究1	集団の中で発達の特徴を活かして生活するために ～ABC分析を通して子どもの視点に立って保育のあり方を考える～
研究2	共感的自己肯定感を高める支援のあり方
[講評] 一般社団法人 親と子どもの臨床支援センター 代表理事 帆足 暁子 氏	
<b>テーマ4 「保育のなかの食育」</b>	
研究1	子ども理解から始まる食育とは
研究2	食べることは生きること ～にこにこ笑顔で毎日が元気～
[講評] 上越教育大学大学院 教授 野口 孝則 氏	
<b>テーマ5 「健康及び安全」</b>	
研究1	ウィズコロナ時代の子どもの体力と歯との関係性を考える
研究2	医療的ケア児の受け入れから考える連携体制
[講評] 大阪総合保育大学大学院 教授・学長 大方 美香 氏	
<b>テーマ6 「保育所・認定こども園等における保護者支援」</b>	
研究1	保護者のエンパワメントを支える保護者支援 ～保育参加を通して～
研究2	保護者支援の課題からみえる保育者の資質向上
[講評] 神戸松蔭女子学院大学大学院 教育学部教育学科 兼任教授 寺見 陽子 氏	
<b>テーマ7 「地域における子育て支援」</b>	
研究1	未就園児と家庭のみで過ごしている親子が社会とつながるための保育所の活動
研究2	保育所における保護者の相談のしやすさを踏まえて地域子育て支援を考える ～保育所を利用する保護者の実態調査から～
[講評] 名古屋柳城短期大学 教授 小嶋 玲子 氏	

## テーマ8 「専門職としての責務」

- 研究1 乳幼児の実態に合わせた教材選択  
～絵本を選ぶ視点、活かす力の向上を目指して～
- 研究2 アプローチカリキュラムの作成と効果的な活用について

[講評] 文京学院大学人間学部長・教授、同大学院人間学研究科 教授 椛島 香代 氏

ご購入は、別添 2 の申込書によりお申込みいただけます。また、申込書は本会ホームページからもダウンロードすることができます。

【全国保育士会 HP】 [トップ](#) ≧ 発行書籍・パンフレット等のご案内 ≧ 販売書籍・DVD

<https://www.z-hoikushikai.com/book/book.html>